

新型コロナウイルス感染症対策競技会開催におけるガイドライン

新型コロナウイルス感染拡大の防止について、選手及び保護者、指導者、関係者の皆様には大変ご迷惑をお掛けすることとなりますが、「三密」を回避する為の対策として以下のことを遵守し競技会へのご参加をお願い致します。

遵守されない参加者には、他の参加者の安全を確保する観点から、競技会への参加をご遠慮頂いたり競技中であっても途中退場をお願いすることがありますので、ご了承下さい。

また、参加者の安全を最優先とする為に、会場内にて感染者が確認されましたら、その時点にて競技会を中止する場合があります。

1. 競技会参加にあたって

- 大会2日前までにおいて、以下の事項に該当する場合は、入館を見合わせる事。
 - ・平熱を超える発熱
 - ・咳(せき)、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ・だるさ(倦怠感)息苦しさ(呼吸困難)
 - ・臭覚や味覚の異常
 - ・体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- 「健康チェック表」に必要事項を記入し、持参し入館時に受付に提出すること。
- 水泳用具・飲食物・ストレッチマット等は、専用の物を用意し共用しないこと。
- 会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。

2. 入館について

- 入館から退館時までの全ての場面で、人との距離(できるだけ2m以上)をとって行動すること。
- 練習時に、各レーン内で待機する場合、スタート練習で並ぶ場合も距離を保つこと。
- 選手控え場所で、人との距離・座席間の距離を保つこと。
- 泳ぐとき以外はマスクを着用すること。(更衣室・招集所・選手控え場所・プールサイド・トイレなど)
- レース前にははずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。
(マスクは、選手イス・脱衣ボックスに直接置かない)
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- 選手は、招集所での選手間の会話、レース後の選手間の会話を控えること。
- 大きな声での会話や応援をしないこと。
コーチは、練習時の大きな声での指示、ホイッスルの使用を控えること。
- 唾や痰を吐くことは極力行わないこと。
- 飲食については、蜜を避けた距離で極力会話を避けて行うこと。
- ドリンクの回し飲みはしないこと。
- 飲みきれなかったドリンクを、指定場所以外に捨てないこと。
- 選手は、自分のレース終了後、速やかに退館すること。
- ミーティング等は控えること。
- 競技会主催者・施設管理者が決めたその他の措置・指示について従うこと。

3 退館後

- 退館後2週間以内に「新型コロナウイルス感染症を発症した」場合は、競技会担当者に対して、濃厚接触者の有無等について報告すること。